

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月12日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 七十七銀行
 コード番号 8341 URL <http://www.77bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月27日
 特定取引勘定設置の有無 無

(氏名) 鎌田 宏
 (氏名) 小林 英文
 配当支払開始予定日

TEL 022-267-1111
 平成20年12月9日

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	68,765	2.5	6,435	△33.5	3,879	△35.8
19年9月中間期	67,057	11.2	9,670	0.7	6,045	5.4

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円 銭		円 銭	
20年9月中間期	10.23		—	
19年9月中間期	15.93		—	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	5,745,358	338,215	5.7	867.79	13.07
20年3月期	5,659,213	351,491	6.1	902.75	13.32

(参考) 自己資本 20年9月中間期 329,170百万円 20年3月期 342,498百万円

(注1)「自己資本比率」は、[中間期末(期末)純資産の部合計－中間期末(期末)少数株主持分]を中間期末(期末)資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
21年3月期	—	3.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	139,000	3.3	13,500	△33.0	8,000	△35.1	21.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	20年9月中間期 383,278,734株	20年3月期 383,278,734株
② 期末自己株式数	20年9月中間期 3,959,803株	20年3月期 3,885,696株
③ 期中平均株式数(中間期)	20年9月中間期 379,370,359株	19年9月中間期 379,459,729株

(個別業績の概要)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	59,651	3.6	6,169	△36.0	3,854	△36.2
19年9月中間期	57,558	12.9	9,636	6.7	6,040	7.0

1株当たり中間純利益	
	円 銭
20年9月中間期	10.16
19年9月中間期	15.92

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	5,710,141	327,941	5.7	864.55	12.85
20年3月期	5,623,641	341,294	6.1	899.58	13.10

(参考) 自己資本 20年9月中間期 327,941百万円 20年3月期 341,294百万円

(注1)「自己資本比率」は、中間期末(期末)純資産の部合計を中間期末(期末)資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	4.8	13,000	△34.3	8,000	△34.6	21.09

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(2)当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期におけるわが国の経済情勢をみますと、国際金融市場の不安定さや原油・原材料価格の高騰などにより、企業の業況感や消費マインドが一段と慎重化するなど、総じて後退感がうかがわれる状況となりました。一方、主要営業基盤である宮城県の景況は、住宅投資や公共投資が低調に推移するなか、個人消費に弱めの動きがみられるなど、全体としては停滞感が強まりました。

こうしたなか、金利情勢については、長期金利が、景気の減速や米国の金融システム不安の再燃などを背景に、1%台半ばまで低下した一方、短期金利は、ほぼ横ばいで推移しました。また、株価については、原油価格の高騰やサブプライムローン問題に端を発する金融システム不安の影響等により7月以降下落傾向で推移し、当中間期末には日経平均株価が3年4ヵ月ぶりとなる安値を記録しました。為替相場についても、米国金融危機の拡大を受け、当中間期末にかけて円高傾向で推移しました。

以上のような経済環境のもと、当行及び連結子会社各社は、株主・取引先の皆さまのご支援のもとに、役職員が一体となって営業の推進に努めてまいりました。その結果、当行及び連結子会社による当中間期の業績は、次のとおりとなりました。

損益状況につきましては、厳しい経営環境のなか、資金運用・調達の効率化及び経費節減に努め、経常収益は前中間期比17億8百万円増加して687億65百万円となりました。他方、経常費用は金融経済環境の悪化等に伴い有価証券の減損処理や与信関係費用等が増加したことから前中間期比49億42百万円増加して623億29百万円となり、この結果、経常利益は前中間期比32億35百万円減益の64億35百万円となりました。中間純利益は、前中間期比21億66百万円減益の38億79百万円となり、1株当たり中間純利益は10円23銭となりました。

また、国内基準による自己資本比率は、前期比0.25ポイント低下して13.07%となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末の連結財政状態につきましては、総預金（譲渡性預金を含む）は、個人預金の増加を主因に、半期中984億円増加し、中間期末残高は5兆1,677億円となりました。

また、貸出金は、地公体等向け貸出が増加したこと等から、半期中1,379億円増加し、中間期末残高は3兆2,846億円となりました。

一方、有価証券は、株式市場の低迷に伴う評価差額の減少を主因に、半期中63億円減少し、中間期末残高は2兆623億円となりました。

なお、総資産は、半期中861億円増加し、中間期末残高は5兆7,453億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当ありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

（リース取引に関する会計基準）

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号平成19年3月30日）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号同前）が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。

これにより、従来の方法に比べ、経常利益は 60 百万円、税金等調整前中間純利益は 28 百万円それぞれ減少しております。

5. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	100,268	66,786
コールローン及び買入手形	73,355	164,268
買入金銭債権	19,206	15,109
商品有価証券	41,352	33,434
金銭の信託	42,156	43,876
有価証券	2,062,313	2,068,616
貸出金	3,284,678	3,146,776
外国為替	811	1,100
リース債権及びリース投資資産	29,738	—
その他資産	30,754	40,825
有形固定資産	42,788	70,374
無形固定資産	1,681	4,518
繰延税金資産	31,911	19,314
支払承諾見返	38,362	36,221
貸倒引当金	△ 54,020	△52,008
資産の部合計	5,745,358	5,659,213
負債の部		
預金	4,802,407	4,765,855
譲渡性預金	365,370	303,520
コールマネー及び売渡手形	73,187	79,134
債券貸借取引受入担保金	5,652	10,173
借入金	16,239	16,464
外国為替	143	222
その他負債	63,251	54,407
役員賞与引当金	—	49
退職給付引当金	41,047	40,079
役員退職慰労引当金	862	1,255
睡眠預金払戻損失引当金	155	144
偶発損失引当金	463	193
支払承諾	38,362	36,221
負債の部合計	5,407,143	5,307,722
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,850	7,848
利益剰余金	270,733	268,181
自己株式	△ 2,097	△2,051
株主資本合計	301,144	298,638
その他有価証券評価差額金	28,132	44,289
繰延ヘッジ損益	△ 106	△429
評価・換算差額等合計	28,026	43,860
少数株主持分	9,044	8,992
純資産の部合計	338,215	351,491
負債及び純資産の部合計	5,745,358	5,659,213

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	67,057	68,765
資金運用収益	47,272	47,206
(うち貸出金利息)	31,379	32,127
(うち有価証券利息配当金)	15,341	14,587
役務取引等収益	8,803	8,379
その他業務収益	8,963	11,106
その他経常収益	2,017	2,072
経常費用	57,387	62,329
資金調達費用	7,867	8,660
(うち預金利息)	5,217	6,150
役務取引等費用	2,550	2,881
その他業務費用	8,876	10,376
営業経費	31,658	31,158
その他経常費用	6,434	9,253
経常利益	9,670	6,435
特別利益	21	33
償却債権取立益	—	1
その他の特別利益	—	31
特別損失	185	280
固定資産処分損	—	55
減損損失	—	225
税金等調整前中間純利益	9,506	6,188
法人税、住民税及び事業税	4,283	3,863
法人税等調整額	△ 803	△ 1,616
法人税等合計	—	2,246
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△ 19	62
中間純利益	6,045	3,879

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
資本剰余金		
前期末残高	7,845	7,848
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	1
当中間期変動額合計	1	1
当中間期末残高	7,847	7,850
利益剰余金		
前期末残高	258,706	268,181
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,517	△ 1,327
中間純利益	6,045	3,879
当中間期変動額合計	4,527	2,551
当中間期末残高	263,233	270,733
自己株式		
前期末残高	△ 1,971	△ 2,051
当中間期変動額		
自己株式の取得	△ 57	△ 58
自己株式の処分	4	11
当中間期変動額合計	△ 53	△ 46
当中間期末残高	△ 2,024	△ 2,097
株主資本合計		
前期末残高	289,239	298,638
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,517	△ 1,327
中間純利益	6,045	3,879
自己株式の取得	△ 57	△ 58
自己株式の処分	5	13
当中間期変動額合計	4,476	2,506
当中間期末残高	293,715	301,144

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	85,706	44,289
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 8,444	△ 16,156
当中間期変動額合計	△ 8,444	△ 16,156
当中間期末残高	77,262	28,132
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	8	△429
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	56	322
当中間期変動額合計	56	322
当中間期末残高	65	△ 106
評価・換算差額等合計		
前期末残高	85,715	43,860
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 8,387	△ 15,834
当中間期変動額合計	△ 8,387	△ 15,834
当中間期末残高	77,327	28,026
少数株主持分		
前期末残高	8,908	8,992
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 52	51
当中間期変動額合計	△ 52	51
当中間期末残高	8,856	9,044
純資産合計		
前期末残高	383,863	351,491
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,517	△ 1,327
中間純利益	6,045	3,879
自己株式の取得	△ 57	△ 58
自己株式の処分	5	13
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 8,440	△ 15,782
当中間期変動額合計	△ 3,964	△ 13,276
当中間期末残高	379,899	338,215

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

6. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	100,198	66,716
コールローン	73,355	164,268
買入金銭債権	19,206	15,109
商品有価証券	41,352	33,434
金銭の信託	42,156	43,876
有価証券	2,052,457	2,059,462
貸出金	3,300,272	3,162,531
外国為替	811	1,100
その他資産	18,231	28,560
有形固定資産	40,523	41,140
無形固定資産	384	389
繰延税金資産	28,613	16,149
支払承諾見返	38,362	36,221
貸倒引当金	△ 45,784	△45,318
資産の部合計	5,710,141	5,623,641
負債の部		
預金	4,804,541	4,767,615
譲渡性預金	365,570	304,220
コールマネー	73,187	79,134
債券貸借取引受入担保金	5,652	10,173
借入金	314	343
外国為替	143	222
その他負債	52,372	43,235
未払法人税等	3,387	2,812
リース債務	357	—
その他の負債	48,627	40,423
役員賞与引当金	—	29
退職給付引当金	40,630	39,642
役員退職慰労引当金	805	1,171
睡眠預金払戻損失引当金	155	144
偶発損失引当金	463	193
支払承諾	38,362	36,221
負債の部合計	5,382,199	5,282,346
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,850	7,848
資本準備金	7,835	7,835
その他資本剰余金	15	13
利益剰余金	269,532	267,006
利益準備金	24,658	24,658
その他利益剰余金	244,874	242,347
固定資産圧縮積立金	870	887
別途積立金	237,405	227,805
繰越利益剰余金	6,599	13,655
自己株式	△ 2,123	△2,076
株主資本合計	299,918	297,437
その他有価証券評価差額金	28,130	44,286
繰延ヘッジ損益	△ 106	△429
評価・換算差額等合計	28,023	43,857
純資産の部合計	327,941	341,294
負債及び純資産の部合計	5,710,141	5,623,641

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	57,558	59,651
資金運用収益	46,904	46,898
(うち貸出金利息)	31,035	31,864
(うち有価証券利息配当金)	15,318	14,542
役員取引等収益	8,365	7,949
その他業務収益	185	2,641
その他経常収益	2,103	2,161
経常費用	47,922	53,481
資金調達費用	7,774	8,551
(うち預金利息)	5,219	6,152
役員取引等費用	2,829	3,156
その他業務費用	1,267	3,020
営業経費	30,964	30,400
その他経常費用	5,086	8,352
経常利益	9,636	6,169
特別利益	18	0
特別損失	185	280
税引前中間純利益	9,469	5,888
法人税、住民税及び事業税	3,776	3,518
法人税等調整額	△ 348	△ 1,484
法人税等合計	—	2,034
中間純利益	6,040	3,854

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	7,835	7,835
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,835	7,835
その他資本剰余金		
前期末残高	10	13
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	1
当中間期変動額合計	1	1
当中間期末残高	12	15
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
その他利益剰余金		
退職慰労積立金		
前期末残高	700	—
当中間期変動額		
退職慰労積立金の取崩	△ 700	—
当中間期変動額合計	△ 700	—
当中間期末残高	—	—
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	916	887
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△ 10	△ 17
当中間期変動額合計	△ 10	△ 17
当中間期末残高	906	870
別途積立金		
前期末残高	220,005	227,805
当中間期変動額		
別途積立金の積立	7,800	9,600
当中間期変動額合計	7,800	9,600
当中間期末残高	227,805	237,405
繰越利益剰余金		
前期末残高	11,345	13,655
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,517	△ 1,327
退職慰労積立金の取崩	700	—
固定資産圧縮積立金の取崩	10	17
別途積立金の積立	△ 7,800	△ 9,600
中間純利益	6,040	3,854
当中間期変動額合計	△ 2,566	△ 7,056
当中間期末残高	8,778	6,599

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	当中間会計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）
自己株式		
前期末残高	△ 1,997	△2,076
当中間期変動額		
自己株式の取得	△ 57	△ 58
自己株式の処分	4	11
当中間期変動額合計	△ 53	△ 46
当中間期末残高	△ 2,050	△ 2,123
株主資本合計		
前期末残高	288,132	297,437
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,517	△ 1,327
中間純利益	6,040	3,854
自己株式の取得	△ 57	△ 58
自己株式の処分	5	13
当中間期変動額合計	4,471	2,481
当中間期末残高	292,604	299,918
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	85,700	44,286
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 8,441	△ 16,156
当中間期変動額合計	△ 8,441	△ 16,156
当中間期末残高	77,258	28,130
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	8	△429
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	56	322
当中間期変動額合計	56	322
当中間期末残高	65	△ 106
評価・換算差額等合計		
前期末残高	85,708	43,857
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 8,385	△ 15,833
当中間期変動額合計	△ 8,385	△ 15,833
当中間期末残高	77,323	28,023
純資産合計		
前期末残高	373,841	341,294
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,517	△ 1,327
中間純利益	6,040	3,854
自己株式の取得	△ 57	△ 58
自己株式の処分	5	13
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 8,385	△ 15,833
当中間期変動額合計	△ 3,913	△ 13,352
当中間期末残高	369,928	327,941

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。